

大崎上島

広報 osakikamijima

No.141
2014
平成 26

12

ありがとう！また会う日まで

(11/14 東京都立府中高校修学旅行受け入れ)

主な内容

p.2 お互いさまの地域は災害にも強い

p.5 バスの乗り方教室開催

p.15 固定資産税に関する申告を忘れずに！

Contents・目次

お互いさまの地域は災害にも強い… 2
 島のニュース……………3~4
 バスの乗り方教室…………… 5
 修学旅行誘致事業…………… 6
 『南の里』集落支援員事業 …… 7
 ハイスクールレポート…………… 8
 きょういく大崎上島…………… 9
 ヘルシー愛ランド（健康） ……10~11
 人権の視点……………12
 英語にチャレンジ……………13
 消費生活情報……………14
 お知らせのページ……………15~18
 行事カレンダー……………19
 まちのわんぱくちゃん……………20

■まちの人口と世帯数
 (2014年10月末現在)
 人口 8,137人
 男 3,914人
 女 4,223人
 世帯数 4,368世帯



■今月の表紙【島暮らしを体験】



11月14日、東京都立府中高校の修学旅行生272名が来町しました。家業体験のみの受け入れで、各家庭の皆さんと農作業や観光を通して交流を深めました。河野亮三さん（本郷区在住）の家庭では、ミカン狩りを体験し、大串海岸や神峰山に行ったそうです。修学旅行生は、「すごく楽しかったです。お母さんのご飯もおいしかったです」と、笑顔で感想を述べてくれました(上写真)。

大崎上島町は、平成25年度より、民泊による修学旅行の受け入れを実施しています（関連記事6ページ）。

第3回大崎上島町ふくしのまちづくりのつどい
お互いさまの地域は災害にも強い
 ～地域のつながりで暮らしを守る～

11月1日、ホール神峰で『第3回大崎上島町ふくしのまちづくりのつどい』が開催されました(大崎上島町社会福祉協議会・大崎上島町地域包括支援センター主催)。来場者は約320名。今年度地域福祉功労者21名に感謝状が贈呈された後、基調講演と、活動発表が行われました。



基調講演 講師
 萩市社会福祉協議会
 山本真琴さん

地域の絆が減災につながる
 『被災地支援から見てきた地域のつながり、住民の力』と題し、萩市社会福祉協議会の山本真琴さんが講演されました。萩市は昨

年7月、山口島根豪雨災害で被災復興に向けて災害ボランティアセンターを開所しました。ボランティアを受け入れる中で、道案内や被災状況を教えてくれる地域の私たちの存在が、ボランティア活動の運営をよりスムーズにしたこと、また、地元の小中学生が道具の支度や塩アメの配布などを手伝ってくれたことがボランティアの励みになり、リピーターも現れたこと

を紹介されました。また、災害時、住民同士の助け合いによって救われた命がいくつもあったことを紹介し、日頃のご近所同士の絆が、復興への力、今後の減災・防災につながることを話しました。

誰にでもできることがある

活動発表では、森田和志さん、井田智絵さん、円光歩さんがそれぞれ広島土砂災害でのボランティア活動について報告しました。

「ボランティアセンターの受付や泥出し作業を手伝いました。とても暑い中での作業でしたが、すごく大変だったということはないです。地域の方がスムーズに送り出してくれましたし、待機中は地元の中学生が塩アメを配ったり、うちわであおいだりしてく



発表の様子。ボランティア活動から、自分にも何かできることがあると実感

れて、とても励まされました」と、井田さん。発表を通じて、地域のつながりの大切さと今後の地域づくりへの意欲を話し合いました。講演の最後に山本さんは、「島だからこそできる、あたたかな地域づくりは地域の皆さんの力があってこそ」と、呼びかけました。

王子の滝清掃 不法投棄撤去作業

11月1日、大崎上島町公衆衛生推進協議会（以下公衛協）が王子の滝清掃活動を実施しました。商船高専の学生も20名以上参加し、約50名で作業しました。王子の滝の上流部にあたる火葬場から大崎方面へ下る約2キロの距離を清掃。道路脇や道路下にはポイ捨ての空き缶や不法投棄された家電製品など、回収したゴミは軽トラック5台分、重さにして約3トンになりました。

公衛協では年に数回、不法投棄撤去作業を実施しています。また、出前講座やイベント等へ出展し、健康促進と環境美化を呼びかけています。



公衛協と商船高専の皆さん



11月8日、情報プラザ・エルで、作家新月夜空さんとの交流会が行

作家との交流会が実現

11月2日、第8回大崎上島イーグルス交歓野球大会が開催されました。近隣市町を含む20チームの少年野球クラブが参加。AからEの5グループに分かれてトーナメント戦が行われました。大崎上島イーグルスはAグループで優勝し、喜びを分かち合いました。



笑顔いっぱいの大崎上島イーグルス

交歓野球大会で優勝



ぜんざいに入れる餅をつく中学生（上写真）と、マルシェの様子（右写真）



11月9日、沖浦観光物産館でオキウラマルシェが開催されました。町内外から30を超える出店があり、雨天にも関わらず、会場は大盛況。今回は町内の子どもたちも出店して、地域の人たちと交流しました。館内では絵本の読み聞かせやマジックショー等もあり、来場者を楽しませました。

雨でも盛況 オキウラマルシェ

新月夜空さんの初出版本『ナイト』は、情報プラザ・エルで貸し出し中です。

修学旅行で「商」を体験



大崎上島の商品や元気をよく販売しながら、体験の様子を紹介しました

大崎上島中学校2年生39名が、修学旅行先の東京都武蔵野市で、商人体験をしました。販売に向けて、接客やお金の扱い方について学習してきたそうです。しいたけやジャム、いりこ味噌、柑橘類や銀杏を販売。今回初めて、購入者

に対し商品や接客に関するアンケートはがきを配布しました。「去年も来たというお客様に、今年も元気だねと言われて嬉しかったです。島では体験できないことができたと思います」と、亀田直暉さん。神明日香さんは、「体験中は厳しい言葉を言われたこともありましたが、あきらめずにやりきった今回の経験を、将来に役立てたいです」と、商人体験での感想を話してくれました。アンケートは、58名から返信があり、8割以上がおいしかったと回答、7割以上が生徒の接客態度がよかったと回答しています。また、「元気な姿に私も元気をもらった」、「広島県のどこの島か分かる地図があればよかった」などのメッセージも記載されました。

学習発表会『さざなみ祭』



エンディングは生徒全員による『さざなみ太鼓』

11月8日、大崎上島開発総合センターで、三原特別支援学校大崎分校の学習発表会『さざなみ祭』が開催されました。参加者は約70名。「自分たちの力を出しきって(GO FOR IT)」をテーマに、演奏発表や校外学習・修学旅行などの学習報告がありました。

大崎分校には現在高等部4名、中等部1名が在籍しており、清掃や接客、パソコンなどの技能検定に挑戦するなど、将来に向けて様々な取り組みが行われています。

【高等部で月1カフェ開催中】
開催日 12月17日(水)

時間 10時30分～11時20分
平成27年1月28日(水)

安全な自転車走行で敢闘賞

11月8日、広島県立産業会館(広島市)で、第11回広島県高齢者交通安全自転車大会が開催されました。自転車に関する知識や安全な乗り方の技術を競う大会で、県内から39チーム、117名の選手が出場。木江地区交通安全協会から代表者3名が出場し、本岡千春さん(写真中央)が、個人女性の部で敢闘賞を受賞されました。



広島県高齢者交通安全自転車大会で敢闘賞受賞

老人クラブ連合会理事長表彰

10月30日に開催された、平成26年度広島県老人クラブ大会において、瀬井長寿会の正田公治会長(単位老人クラブ会長)が、功労賞を受賞されました。



広島県老人クラブ連合会理事長表彰
瀬井長寿会 正田 公治 会長

つながりは深く長く 北海道中頓別町民団来町

11月5日から7日にかけて、中頓別町(北海道)の町民団8名が来町しました。中頓別町は、約100年前に榎原民之助氏が単身入植し開拓された町で、今回の交流ツアーでは、榎原氏のお墓参りも行われました。

「遠く離れた中頓別町が、この方から始まっていると思うと、なんだか不思議な気持ちになりますね」と、話す参加者もいました。

滞在中は町内を観光し、岡本醤油醸造場や神峰山、広島商船高専の広島丸、木江の古い町並みを巡り、ミカン狩りも体験しました。岡本醤油では、第1回目の訪問以降交流のあった東野地区在住の方



中頓別町開拓の祖・榎原民之助氏(東野地区古江出身)のお墓参り



清風館での交流会にて。両町民で知床旅情を熱唱

と十数年ぶりの再会を果たし、喜びを分かち合う場面も。また、2年前に中頓別町へ訪問交流した町民11名との交流会も、5日、6日に行われました。5日は清風館で会食と音楽を楽しみ、6日は開発センターで手料理をふるまったり、手作りの箸置きを贈ったりして訪問団をもてなしました。

中頓別町とは、平成2年に姉妹町縁組を締結しました。以降、青少年交流、町民交流、特産品の交流等幅広く交流を重ねてきています。今年度は、大崎上島町民団が平成27年1月23日から26日にかけて中頓別町を訪問し、『厳寒まつり』に参加します。



バスの乗り方教室開催

大崎上島町公共交通連携協議会

(事務局：企画振興課 ☎65-33112)

路線バスや、おと姫バスは、通院・通学といった特にクルマを運転できない高齢者や子ども達にとって欠かせない移動手段です。一方で、バスの時刻表の見方や乗り方が分からず利用できない方も少なくないようです。

大崎上島町公共交通連携協議会では、島内を走るバスをより多くの方に利用していただけるように、平成23年度より、地域のふれあいサロンや、幼稚園、学校と協力して、高齢者や子どもたちに対する「バスの乗り方教室」を開催しています。

今年も、向山、原田、大西、原下のふれあいサロンで実施しました。



原田サロン



大西サロン



バスの乗車体験(向山サロン)

バスの乗車を楽しく体験

バスの乗り方教室では、ルートや運賃、乗車・降車の方法、利用上の注意点などを説明しました。その後、参加者は実際に時刻表を調べたり、バスの乗り継ぎ方法など、疑問点があれば質問したり、真剣に乗り方を学びました。

教室では、実際におと姫バスの乗車を体験しました。バスは、会場から少し離れたところまで走行乗車した皆さんは、「何十年ぶりに乗ったわ」、「意外に使えるねえ」と楽しみながらバス利用を体験しました。

また、バスや船などに関する要

望を聞き取りました。「ふれあいサロンでバスを使ったイベントを企画しよう」、「ぶらりバスの旅ができるような切符があればいいと思う」など、楽しくバスを利用するアイデアも出ました。こうしたご意見は、関係する交通事業者へ提示するとともに、町内の交通手段のあり方を検討する貴重な参考資料となります。

高齢者にやさしいバスに

今後、高齢化が進み、バスを頼りにする町民が増加するかもしれません。そのため、バスの乗り方を広く周知し、誰もが安心して利用できる環境づくりが必要だと考えています。大崎上島町公共交通連携協議会では、今後も、バスの乗り方教室を続けていきます。



安全を考慮し、道路幅が狭い、または交通量の多い区間は『フリー乗降(バス停以外の場所でも運行ルート上であれば乗降ができる制度のこと)』ができません。※おと姫バスも同様です。

民泊による 修学旅行の 受け入れ

平成26年度秋レポート②



さらなる発展をめざし

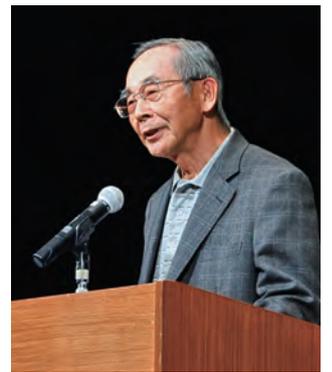
「こんな田舎に人なんて来るわけがない。違います、そういう場所こそ、人が集まってくるんです」。そう話すのは体験教育企画代表の藤澤安良氏。11月9日にホール神峰で行われた海生都市圏地域講演会で「大崎上島のさらなる発展をめざし」と題して講演されました。民泊体験における心得や、修学旅行の受け入れから、新しく観光や産業の振興事業に発展させた市町の事例を紹介。今ある資源に付加価値を付け、メッセーJ性の強いものを具体的に提案していくことが地域振興の重要課題だと説明されました。

講演会には修学旅行の民泊受入家庭の方も多数参加し、小林弘晃さんによる民泊体験での事例紹介発表も行われました。

民泊のおもてなしは 心のおもてなし

- ①ありのままの暮らしや営みを。
- ②いっぱい話す。いつも一緒に。
- ③手伝わせる。頼りにする。
- ④しかる。ほめる。教える。

人と人との交流を深め、地産地消(商)や食育につながります。



事例紹介者
小林 弘晃 さん

「会ってすぐは、やはりみんな不安そうな顔をします。早くその不安を消してあげたいと、私たちのことを知ってもらうために最初の自己紹介は念入りしています。私たちのことをじいちゃん、ばあちゃんと呼んでくれた時は、子どもたちとの心の垣根が取れたような気がしました」と、笑顔をこぼす小林さん。民泊に来てくれた子どもたちが大崎上島のファンになってくれたら、将来、町に素敵なことが起こるのでは、と期待しているそうです。

大切な思い出の1ページ

少ない滞在時間の中でも、『島の子ども』としてあたたかく接してもらえた時間や、私たちが何気なく過ごしている島での生活は、子どもたちにとって大切な思い出と貴重な経験になります。離島式では、涙をこぼしながらお礼を言う生徒や、覚えたての方言で「広島サイコーじゃけん!」とお別れのあいさつをしてくれた生徒もいました。

今回は、10月25日から27日にかけて来町した埼玉県立鷲宮高校の民泊体験について2家族ご紹介いたします。



樽本 孝博 さんご一家 (原田区)

「なんだかこちらの方が楽しませてもらったみたいです」と、孝博さん。釣りをしたり、日吉神社

の秋祭りへ参加したりしました。また、大崎なぎ太鼓保存会の民泊家庭の方と一緒に、太鼓演奏を体験することもできたそうです。



桧山 眞理子 さん (大西区)

「わいわいと話が尽きず、楽しそうにしてくれて、あつという間の3日間でした」と、桧山さん。毎回修学旅行生に出してあげるといふ手作りのアップルパイは今回も大好評。知り合いの方の協力もあって、釣りをさせてあげることができたそうです。

民泊の地域交流会告知

体験型修学旅行に関係する5つの市町が集まり、パネルディスカッションや、民泊家庭同士の情報交換会等を予定しています。

開催日 平成27年2月21日(土)
場所 広島国際会議場

詳しくはお問い合わせください。

大崎上島海生体験交流協議会事務局 (産業観光課内)

☎ 65-13123

地元の資源を活かした

地域おこしへ

企画 画 振 興 課 ☎65-3112
集落支援員事務所 ☎63-0186

明石・沖浦地区を対象に、昨年10月から導入された集落支援員事業。各区担当7名と総合調整1名で活動しています。地域の現状と課題、今後のあり方について話し合いを促進し、住民と住民、住民と行政との間に立って、より住民のニーズに合った施策の立ち上げに向けて支援していくものです。

まずは地域の実態調査

昨年12月から2月にかけて、集落支援員が、南の里（沖浦・明石7区）に在住する人々のニーズを聞き取り調査しました。

「お祭りなどの伝統行事を大切にしたい」、「バスやフェリーの乗り継ぎが不便で困っている」、「沖浦観光物産館や明石回漕店を活用した地域の活性化を」。調査結果、多数を占めていたこれらの回答を中心に、集落支援員事業の活動の方向性を確認しました。

伝統文化の継承を支援

伝統行事の継承において、過疎高齢化による担い手不足は深刻な

新鮮野菜などを朝市で

聞き取り調査の中でも要望の多かった朝市の開催に向けて、出店

に必要な保健所への許可に関する研修や、出店者の確保等に取り組んできました。今後は移動手段のない参加希望者への対応の検討や、出店者の拡充が課題です。

「朝市が始まって、農業への意欲が高まったという声も聞きます」。「今後は、沖浦観光物産館が高齢者の食事や買い物支えとなり、地域住民が気軽に集まれる憩いの場となるよう取り組んでいきたいと思っています」と、山本清美集落支援員と、藤岡民一集落支援員は話しています。

買い物・外出の支援を検討

すでに町内では商工会や社会福祉協議会が買い物や外出を支援する事業を展開している中で、集落支援員事業として、どのような関わり方ができるのかを検討してい



「南の里」朝市は毎週土曜8時から沖浦観光物産館で開催中

ます。向井秀基集落支援員は、「高齢化が進めば、買い物や外出は避けられない問題です。すでに実施している各団体と住民との間に立って、より気兼ねなくサービスが利用できる体制づくりを検討しています」と、話しています。

地域の魅力を地域で共有

地域の人々が地域のことを知り、地域の魅力を共有するため、今年7月から隔月で『南の里かわら版』を発行しています。

「私自身、町に移住して3年。まだまだ地域で知らないことがたくさんあります。ここにはこんなにいいところがある、という発見を、かわら版を通して地域の皆さんと共有していきたいです」と、佐々木ひろこ集落支援員は話しています。



かわら版は奇数月に発行しており、南の里区域の場所や人にスポットをあてて地域の情報を発信

<http://www.hiroshima-cmt.ac.jp/>

<http://www.osakikaisei-h.hiroshima-c.ed.jp/>

恵美須神社祭礼の權伝馬に参加

10月12日、恵美須神社祭礼の權伝馬に本校の学生16名が参加しました。

息を合わせて漕ぐため、事前に練習を重ねて本番に挑みました。地域の伝統行事に参加し、地域の方との交流が深まりました。



商船祭・オープンスクールを開催

10月18日～19日の両日、商船祭とオープンスクールを開催しました。商船祭は『君色』をテーマに、色にこだわって学生が企画し、出店や展示、抽選会等のイベントがありました。オープンスクールでは、主に中学生を対象に体験授業や施設見学、体験航海等の学校紹介を行いました。多数のご参加ありがとうございました。

不法投棄ゴミ撤去作業

11月1日、「王子の滝」周辺で、大崎上島町公衆衛生推進協議会主催の不法投棄ゴミの撤去作業に参加しました。本校27名の学生・教職員が地域の方との協働作業でゴミを収集しました。



オキウラマルシェに参加

11月9日に沖浦港周辺で開催されたオキウラマルシェに「ものづくり同好会」「SES同好会」の学生が参加しました。

12足で動くロボットへの試乗や、アイスの棒を使ったスティックボムと呼ばれる新感覚ドミノの体験型教室を開催、多くの方の来場がありました。



2年生インターンシップ

10月27日～30日、大崎海星高校の2年生25人全員が、総合的な学習の時間「リサーチⅡ」の学習としてインターンシップ（就業体験）に行ってきました。生徒はそれぞれ島内外にある21の企業や学校・庁舎で3日間実習を行いました。普段の生活では味わえない貴重な体験を通して、社会人としてのマナーや職業人としての技術を間近で見るとともに、人生観・勤労観について学ぶことができました。



部活動報告

10月26日、広島大学東広島キャンパスで開催された「第二回広島大学フェニックスリレーマラソン」に、大崎海星高校の陸上競技、バレーボール、卓球、サッカー部の8人が4部合同チームを結成し、出場しました。大会では参加した全135のチームが4時間たすきをつないで一周2kmのコースを32周しました。大崎海星高校は高校生の部で第2位でした。



オキウラマルシェに参加しました

11月9日、沖浦港前広場で開催された『第5回オキウラマルシェ』に大崎海星高校の生徒が参加しました。1年生の白井君、末田君、藤原君を中心に事前の準備から参加し、当日は七厘で焼いたしいたけを販売、正午過ぎには完売しました。また、2年生の井上君が写真撮影で参加しました。大崎海星高校の生徒はこれからも地域活動へ積極的に参加していきます。



情報
プラザ
・
エル

新刊本

☆3時のアッコちゃん 柚木 麻子
 ☆だいじな本のみつけ方 大崎 梢
 ☆蟹工船 小林多喜二
 ☆夫婦からくり 中島 要
 ☆ずっとあなたが好きでした 歌野 晶午
 ☆風花帖 葉室 麟
 ☆物語のおわり 港 かなえ
 ☆花の命は短くて… 越智 月子

絵本の読み語り

ひまわり会
 絵本のよみかたり
 12/21(日)
 10:30～
 絵本
 「いいことをしたぞう」
 紙芝居
 「サンタのすず」

休館日

日	月	火	水	木	金	土
30	12/1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	1/1	2	3

開館時間 10:00～18:00

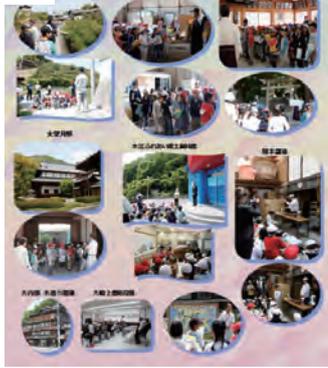
大崎上島を担う たくましく生きぬく子どもの育成

～ふるさと大崎上島を愛する子どもを育てる～

大崎上島学 スタート!!

今年度から、大崎上島町内3校の小学校3年生以上で下のような学習活動「大崎上島学」を行いました。この学習を通して、ふるさとに誇りを持ち、大崎上島を担う子どもの育成を推進していきます。

3年



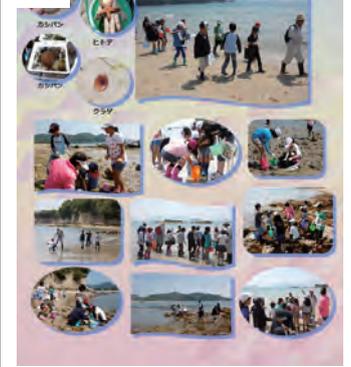
▶ 3年「ふるさと 大崎上島町めぐり」

岡本醤油醸造場や大望月邸をはじめ、大崎上島の宝物（建物・農園・造船所・役場・日本一のもの等）をバスで巡りました。「大崎上島ってすごいんだなあ……。」と改めて感じる事ができるツアーでした。

▶ 4年「大崎上島の宝 海の生き物探検隊」

広島大学の鳥越兼治先生や岡田眞先生と一緒に大串海岸の海の生き物観察を行いました。自作の図鑑を手に、たくさんの種類の生き物を見つけ、大崎上島の海の豊かさを感じることができました。

4年



5年



▶ 5年「夢にチャレンジ 大崎上島の産業」

佐々木大平社長、文田 天社長に工場を案内していただいたり、会社経営の思いなどのお話を伺ったりしました。そこからは、仕事への情熱や工夫、「生き抜く知恵」を学ぶことができました。

6年



▶ 6年「伝統文化の継承 権伝馬体験」

岡本哲和さん、藤原啓志さんに権伝馬の歴史や権伝馬を続けていく意義についてのお話を伺い、その後で地域の方々のご協力を得て、権伝馬の漕ぎ方を教えてもらいました。



教育委員の活動報告

【第10回定例会議】

平成26年10月30日(木)

1 議事

● 日程第1協議第4号

子ども・子育て支援新制度について

2 懸案事項

沖浦屋内運動場の今後について

○ 広島県「基礎・基本」定着状況調査

対象

小学校5学年と中学校2学年
国語、算数・数学、理科、英語（中学校のみ）の教科と生活や学習に関する意識調査

○ 全国学力・学習状況調査

対象

小学校6学年と中学校3学年
国語、算数・数学、（理科を実施する年もある）の教科と生活や学習に関する意識調査

調査結果を16ページに掲載しています。調査結果の分析より、本町の児童生徒の学力は、基礎的・基本的な内容において、概ね定着しています。活用力の部分で課題があり改善を図ります。



県立安芸津病院より

☎0846(45)0055

冬場の感染症対策

小児科部長 花山 隆三

安芸津病院では、10月15日からインフルエンザワクチン接種を開始しました。

「ワクチン接種してもインフルエンザにかかった!」「予防効果は不十分!」。ごもっともですが、かといって何もしないより効果があります。

インフルエンザは飛沫感染ですから、患者の咳やくしゃみに含まれる飛沫を吸い込むことで感染します。気道粘膜部分でウイルスを防ぐのがワクチンです。予防効果をさらに上げるためにマスクを正しく装着することも有効です。また、自己免疫力を上げるためにもバランスのよい食事と、睡眠をしっかりととりましょう。

マスクと顔の間に
すき間が目立ったり、
鼻の穴が見えたりする
ようだと、効果不十分です!



そのほか冬場の感染症といえば、ノロウイルスやロタウイルスによる胃腸炎でしょうか。食中毒の原因で最も多いのはノロウイルスで、これは感染力が強いことが原因です。ここで注意したいのは、『感染力が強い＝病原性が強い』ではないことです。胃腸炎ウイルスは接触感染という感染の仕方から、アルコール消毒に抵抗力をもっていますから、手洗いでとにかく水で洗い流すしかありません。吐物、排泄物や環境表面の消毒には次亜塩素酸ナトリウム（ハイターやミルトンなど）が有効です。使用方法に注意して適切に対応してください。

楽しく健康に年末、新年を迎えられますように!



Iらんどは、大崎上島町の委託障がい者相談支援事業所です。障がいのある方、障がいのために生活のしづらさを抱えている方、又はそのご家族や地域の方からの相談に応じています。この島で自分らしく、自立した生活を送るためのお手伝いをしています。

休日クラブ 12月はクリスマス会



12月は、クリスマス会を行いたいと思っています。美味しい物を食べながら、楽しい一時を過ごせたらと思っていますので、ぜひ、ご参加ください。

開催日 12月21日(日)

締切日 12月17日(水)

休日クラブは、日常の仕事をがんばっていくのはもちろんですが、「何のためにがんばるのか?」という事を探っていく為に、行っています。今までに、おはぎ作り・パソコン教室・海辺散策など行いました。



写真は、『おはぎ作り』『外浜海水浴場で、うどん・かき氷を食べよう!』の時の写真です。

10月には、昨年に引き続き「ドルフィンセラピー」に参加させていただきました。11月には、例年の「ピア交流会」が、東広島で行われました。今後、ご紹介できたらと考えております。

連絡先

大崎上島町生活サポートセンター Iらんど

☎64-4416

(転送することもあります
がそのままお待ちください)

Fax67-5118

E-mail hureai-iland@osakifukushikai.jp

相談時間 月～金曜日

8:30～17:00

※相談は無料で、秘密は固く守られます。





管理栄養士のヘルシークッキング

～アツアツ、トロトロで大満足～

年末年始は、ごちそうを食べる機会が増える楽しい時期。同時に体重増加も気になります！外食やごちそうが続くと野菜が不足し、油の取り過ぎになりがちです。

今回は、体を温め、代謝をよくしてくれるしょうが、食物繊維やビタミンを多く含んでいるきのこや野菜をたっぷり使ったバランス丼の紹介です。とろみをつけて冷めにくくしてあるので、ゆっくり食べられて、おなかも満足！ひと椀にそれぞれの旨味がギュッと詰まっています。

冬野菜の中華あんかけご飯

エネルギー	419kcal
たん白質	17g
脂質	6.6g
塩分	1.3g



◎材料（4人分）

米中盛り4杯、豚もも肉120g、イカ60g、ムキエビ60g、ねぎ10g、しょうが10g、白菜200g、チンゲン菜120g、春雨20g、人參中1/5本、ゴマ油小さじ4、生しいたけ60g、鶏がらスープの素小さじ2、水カップ2

A 酒大さじ2、濃口しょうゆ大さじ1
砂糖小さじ1、こしょう少々

片栗粉大さじ2、水大さじ2

◎作り方

- ①豚もも肉はひと口大に切っておく。イカはうす切りにしておく。
- ②白菜とチンゲン菜は葉と軸に分け、葉はざく切り、軸は斜めそぎ切りにする。生しいたけもそぎ切りにする。
- ③人參は短冊切りにし、ねぎ、しょうがはみじん切りにする。春雨は水に戻し、3cm長さに切る。
- ④中華鍋にゴマ油を熱し、弱火で、ねぎ、しょうがを炒め、香りが出たら火を強め、豚肉を炒める。さらにイカ、ムキエビ、人參、白菜の軸、チンゲン菜の軸、生しいたけを炒める。しんなりしたら白菜の葉先、チンゲン菜の葉先を加えて、軽く炒める。
- ⑤鶏がらスープの素と水と春雨を加え、ひと煮立ちしたらアクを取り、**A**の調味料で味つける。
- ⑥最後に、水溶き片栗粉を加え、とろみが出たら火を止め、器に盛ったあたたかいご飯の上にかける。

こんにちは、保健師です

インフルエンザ みんなで知って、みんなで注意！

インフルエンザの感染力は非常に強く、日本では毎年約1千万人、約10人に1人が感染しています。インフルエンザから一人ひとりを守るためには、まずインフルエンザそのものを良く知ることが必要です。

Q1 風邪とインフルエンザの違いは？

【風邪】

鼻水やのどの痛みなどの局所症状が出ます。1年を通し引くことがあります。

【インフルエンザ】

38℃以上の発熱やせき、のどの痛み、全身の倦怠感や関節の痛みなどの全身症状が出ます。1月～2月に流行のピーク。ただし、4月、5月までに散発的に流行することもある。

Q2 インフルエンザはどうやってうつるの？

- ①感染した人がせきをするなどで飛んだつばの中に含まれるウイルスを、別の人が口や鼻から吸い込んだりし、ウイルスが体内に入り込み感染します（飛沫感染）。
- ②つばや鼻水が手についたあとドアノブ等に触り、その場所を別の人が触れ、さらにその手で自分の鼻や口に触れることで、ウイルスが体内に入り込み感染します（接触感染）。

Q3 インフルエンザが

うつらないようにするためには？

- ①人が集まる場所から帰ってきたときには手洗いを心がけましょう。
- ②アルコールを含んだ消毒液で手を消毒するのも効果的です。
- ③普段から、栄養と睡眠を十分にとり抵抗力を高めておきましょう。

Q4 インフルエンザにかかった時、 特に気を付けることは？

- 「他の人にうつさない」ことが大切です。患者さんはできるだけ他の家族と離れて静養しましょう。
- ①感染予防のため、1時間に1回程度、換気を行います。
 - ②せきが出るときはマスクをつけます。
 - ③熱が下がった後も2日程度は他の人にうつす可能性があるため、自宅療養をしましょう。

問保健衛生課 保健師 ☎62-0330

みんなで築こう 人権の世紀

～考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心～

第66回人権週間

12月4日から10日までは「人権週間」です。

1948年（昭和23年）12月10日、第3回国連総会で世界人権宣言が採択されました。この宣言は世界の平和と人類の幸福を願って人間はだれでも、人間としての尊厳と価値が認められ、人間として当然に持っている基本的権利を、お互いに尊重しなければならぬことを表明したものです。

我が国の「人権週間」も、この世界人権宣言の採択に由来しています。

「第66回人権週間」では、次の強調事項が掲げられています。

強調事項

- 女性の人権を守ろう
- 子どもの人権を守ろう
- 高齢者を大切にすることを育てよう
- 障がいのある人の自立と社会参加を進めよう
- 同和問題に関する偏見や差別をなくそう
- アイヌの人々に対する理解を深

めよう

- 外国人の人権を尊重しよう
- HIV感染者やハンセン病患者等に対する偏見をなくそう
- 刑を終えて出所した人に対する偏見をなくそう
- 犯罪被害者とその家族の人権に配慮しよう
- インターネットを悪用した人権侵害をなくそう
- 北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めよう
- ホームレスに対する偏見をなくそう
- 性的指向を理由とする差別をなくそう
- 性同一性障害を理由とする差別をなくそう
- 人身取引をなくそう
- 東日本大震災に起因する人権問題に取り組みよう

「人権週間」を機に、私たち一人ひとりが主体的に豊かな人権意識を育て、明るく住みよい社会をつくりましょう。

法務大臣表彰受賞

10月1日、東京国際フォーラムで開催された「更生保護制度施行65周年記念全国大会」で、竹原・大崎上島保護区保護司会の八崎則男会長に法務大臣表彰が贈られました。平成6年に保護司を委嘱された八崎さんは、非常勤国家公務員として犯罪や非行をした人の立ち直りを支え、指導や助言を行う更生保護や、地域の犯罪予防などの活動を続けています。

11月12日、役場を訪れて、高田町長に受賞を報告。「今後も犯罪や非行のない明るいまちづくりがんばっていききたい。」と抱負を述べられました。



法務大臣表彰
竹原・大崎上島
保護区保護司会
会長 八崎 則男

咲かせよう 思いやりの花

11月に町内の小学校で1年生を対象に、大崎上島町人権擁護委員4名を講師に迎え、人権教室が行われました。これは『人権の花運動』の一環で、花を育てることを通して、子どもたちの思いやりの心を育み、人権への理解を深める



ヒヤシンスの球根、大事に育ててね（開花は2月頃の予定です）

ために取り組まれているものです。人権教室では、ヒヤシンスの球根を鉢に植えた後、紙芝居や絵本の読み聞かせが行われました。

- みんなの人権 110番
0570-0003-1110
- 子どもの人権 110番
0120-0007-1110
- 女性の人権 110番
0570-0070-810

メレ・カリキマカ！

文・訳：山城タラ

Mele Kalikimaka!

It's hard to believe that I've been here for 4 months already! I fall in love with this island more and more every day. It has been getting really cold lately. Please keep warm and don't catch a cold!

Winter means that the year is coming to an end. So that means that Christmas will be here soon! What do you do for Christmas? In Hawaii, we exchange gifts and decorate our houses. There is a big event called the "Honolulu City Lights" where they decorate the government offices with many

big Christmas lights and decorations. You can also see our Hawaiian Santa Claus and Mrs. Claus. This display can be seen throughout the month of December. We also say "Mele Kalikimaka" in Hawaii which is Hawaiian for "Merry Christmas".



大崎上島に来て4ヶ月になるのが信じられません！日々、大崎上島のことを大好きになっています。それとともに、どんどん寒くなっています。みなさん、風邪を引かないようお大事にしてください！

冬が来たら、もうすぐ年末です。そうしたら、クリスマスのシーズンです！あなたはクリスマスに何をしますか？ハワイではプレゼントを交換したり、クリスマスの飾り物を家に飾ったりします。「ホノルル・シティー・ライツ」という大きなイベントがあります。そのイベントでは大きなたくさんのクリスマスの飾り物を政府の建物に飾ります。大きなハワイアン・サンタと奥さんも見られます。このイベントは12月中に楽しめます。その時に私たちは「メレ・カリキマカ」というハワイ語の言葉を言います。意味は「メリー・クリスマス」です。

←「ホノルル・シティー・ライツ」のハワイアン・サンタと奥さん

年金だより

日本年金機構からのお知らせ

■ 国民年金保険料の納付は口座振替が便利でお得です！

口座振替を利用すると、金融機関等に行く手間と時間が省けて、また、早割・前納で納付すると保険料が割引されます。

★保険料を早割にすると、月50円（年間600円）のお得！

保険料の納付期限は翌月末ですが、当月末に引き落とす方法のことを「早割」といいます。

★6ヵ月分、1年分、2年分をまとめて前納するとさらにお得！

（※平成26年度の保険料額による割引額です。）

6ヵ月前納 現金で毎月納付⇒口座振替で前納すると1,040円割引

1年前納 現金で毎月納付⇒口座振替で前納すると3,840円割引

2年前納 現金で毎月納付⇒口座振替で前納すると14,800円割引

★「クレジットカード納付」について

クレジットカードによる納付でも国民年金保険料割引があります。

※ただし、現金納付と同じ割引額です。2年前納はありません。

申込締切日・その他

締切日は、2月末日までです。

申込用紙は、金融機関、年金事務所、役場窓口にて備え付けています。

※一部納付、半額免除などの方の口座振替は、毎月納付で割引はありません。

※残高不足で口座振替できなかった場合には、割引がなくなります。

詳しくは、役場または三原年金事務所にお問い合わせください。

問三原年金事務所	☎0848-63-4111(代)	役場本庁住民課	☎0846-65-3113
大崎支所	☎0846-64-3510	木江支所	☎0846-62-0300

大掃除中の事故に気をつけて!!

【事例1】 エアコンの掃除をしようと椅子にのぼった際に、バランスを崩して床に落ち、右ひざを強打した。(60歳代男性)

【事例2】 大掃除中、2階から1階へ網戸を運んでいるとき、階段から転落し骨折してしまった。(70歳代男性)

【事例3】 キッチンカウンターの上に立って掃除中、バランスを崩して転落し、シンクのふちに右わき腹を強くぶつけた。(60歳代女性)



【アドバイス】

- ・東京消防庁によると、掃除中の救急搬送事故は、大掃除の時季となる12月に他の月の2.5倍以上起きており、そのうち転倒・転落・墜落事故が約7割を占めています。(2006年1月～2010年9月)。
- ・救急搬送された人の約5割が65歳以上の高齢者で、年々割合が増えています。一人暮らしや高齢者のみの世帯増加に伴い「年齢的にきつい掃除でも自分でやらなければならない」という人が増えているためと考えられます。
- ・高所で掃除する場合は、安定した足場を選んで椅子や脚立などを置き、片方の手で固定された家具等にしかりつかまるなど、バランスを崩さぬよう十分に注意し、昇降の際も足を踏み外さないように気をつけましょう。
- ・年齢や個々の体力などを考慮して、無理な作業は控えることも大切です。

竹原市役所 1階消費生活相談室
☎0846-22-6965
月～金曜日 10:00～12:00
13:00～16:00

消費生活
相談窓口

大崎上島町役場 産業観光課 (本庁)
☎65-3123
奇数月の第1金曜日 10:00～12:00
13:00～15:00

竹原警察署大崎上島分庁舎からのお知らせ

年末年始における犯罪及び交通事故防止

～安全・安心な大崎上島町の実現～



犯罪防止対策

- ★特殊詐欺被害防止
不審な電話や郵便物には、1人で考えず、まず家族・警察に相談しましょう。
おいしい話、儲け話や「宅配便・ゆうパックで現金送れ」は詐欺です。十分注意しましょう。
- ★空き巣被害防止対策
外出、就寝するときはもちろん、少し家を空けるときでも、必ず鍵をかけましょう。
防犯装置(防犯ライト)等を有効活用しましょう。
- ★自転車盗難被害防止対策
必ずツーロックして、盗難被害を防ぎましょう。

交通事故防止対策

- ★高齢者の交通事故防止
散歩をするときは横断歩道等を利用し、なめ横断はやめましょう。夜間は反射材等を活用して、車や自転車に自分の存在を知らせましょう。
- ★自転車の交通事故防止
自転車における傘さし・無灯火運転はやめましょう。携帯電話・スマートフォン等を使用しながらの運転はやめましょう。
- ★飲酒運転を根絶しよう!!
飲酒したときは絶対に車・自転車に乗らないようにしましょう。

●つぶやき川柳コーナー

風邪ひいた 息子を騙る 悪の声

『特殊詐欺被害防止』の川柳を募集しています。川柳を考えた方は、大崎上島分庁舎が駐在所にご連絡ください。

問竹原警察署 ☎0846-22-0110

大崎上島分庁舎 ☎0846-62-0110

固定資産税に関する申告を忘れずに！

問 税務課 ☎(0846)65-3114

①償却資産（事業用資産）の申告

会社や個人で事業を営んでいる人は、事業のために使用する機械・器具・備品など（土地・家屋以外）の減価償却できる資産が固定資産税の対象となり、1月1日現在の状況を申告する必要があります。今年度申告している人には、12月中旬に申告書を送付します。平成27年1月1日現在の償却資産の内容を、1月末日までに申告してください。

新たに開業されたなどで、申告書が必要な人は、ご連絡ください。

▼業種別の主な償却資産(例)

- ・飲食店（看板、厨房設備、レジスター、冷蔵庫など）
- ・理容業・美容業（理・美容椅子、消毒殺菌器、湯沸かし器など）
- ・建設業（パワーショベル、ブルドーザー、ミキサーなど）
- ・農業（田植機、稲刈機、コンバイン・トラクター等の大型特殊自動車など）

※太陽光発電設備も償却資産に該当し、申告の対象となる場合があります。下の表をご参考に、

所有されている太陽光発電設備の設置状況を確認してください。



②家屋を新築・増築または取り壊した場合の申告

固定資産税は、毎年1月1日現在を基準日として課税されます。年内に、家屋を新築・増築または一部や全部を取り壊した人は申告してください。

新築・増築した家屋については、税務課の職員が家屋評価に伺い、その評価に基づき、平成27年度から課税されます。取り壊した家屋については、平成27年度から固定資産税が課税されませんが、申告がないと課税されることがあります。（※登記家屋を取り壊した場合で、法務局で滅失登記の手続きをした人は、申告の必要はありません。）

また、法務局の建物登記簿に登記されていない家屋を所有権移転（売買・相続・贈与等）した場合も申告をしてください。

③土地の利用状況が変わった場合の申告

固定資産税の評価上の地目は、登記簿上の地目にかかわらず、1月1日現在の現況の地目により課税しています。土地の利用状況に変更があった場合は、申告をしてください。現況の確認のため、現地調査も行っていますので、ご協力ください。

④土地・家屋の所有者が死亡した場合の申告

土地・家屋の所有者がなくなった場合、現実はその土地、家屋を所有している方（現所有者）に課税することになります。

大崎上島町では、「納税義務者（変更）申告書」を提出していただくことで、1月1日現在の所有者を認定し、次年度から新たに申告された納税義務者に課税します。

なお、この申告書は、相続登記などで所有権が移転するまでの間、確実に納税通知書をお届けするために提出していただくもので、この書類の提出と相続登記の手続きとは関係ありませんので、ご注意ください。

設置者	10kw 以上の太陽光発電設備 (全量売電・余剰売電)	10kw 未満の太陽光発電設備 (余剰売電)
個人（住宅用）	家屋の屋根などに経済産業省の認定を受けた太陽光発電設備を設置して発電量の全量又は余剰を売電される場合は、売電するための事業用資産となり、発電に係る設備は 申告の対象 となります。	売電するための事業用資産とはなりませんので、償却資産としては、 申告の対象外 となります。
個人（事業用）	個人の方であっても事業の用に供している資産については、発電出力量や、全量売電か余剰売電かにかかわらず、償却資産として 申告の対象 となります。	
法人	事業の用に供している資産になりますので、発電出力量や、全量売電か余剰売電かにかかわらず、償却資産として 申告の対象 となります。	

平成26年度大崎上島町児童生徒の学力の定着状況について

6月10日に、実施された、平成26年度広島県「基礎・基本」定着状況調査の結果は次のとおりです。

小学校第5学年対象 広島県「基礎・基本」定着状況調査

	国語	算数	理科
大崎上島町の平均通過率	78.4	91.4	80.0
広島県の平均通過率	71.8	78.0	70.6

中学校第2学年対象 広島県「基礎・基本」定着状況調査

	国語	数学	英語	理科
大崎上島町の平均通過率	75.5	69.0	60.9	50.5
広島県の平均通過率	73.7	70.2	68.2	55.0

4月22日に実施された平成26年度全国学力・学習状況調査の結果は次のとおりです。

※Aは基礎的・基本的な学力を確認する問題、Bは活用力を確認する問題です。

小学校第6学年対象 全国学力・学習状況調査

	国語A	国語B	算数A	算数B
大崎上島町の平均通過率	79.7	56.7	84.6	62.0
広島県の平均通過率	75.9	58.3	80.7	60.1
全国の平均通過率	72.9	55.5	78.1	58.2

中学校3学年対象 全国学力・学習状況調査

	国語A	国語B	数学A	数学B
大崎上島町の平均通過率	77.1	47.8	65.1	57.0
広島県の平均通過率	80.1	50.9	68.4	60.5
全国の平均通過率	79.4	51.0	67.4	59.8

各小・中学校では、これらの調査結果を分析・活用し、学力向上の取り組みを進めています。

「児童扶養手当法」一部改正

これまで、公的年金（遺族年金、障害年金、老齢年金、労災年金、遺族補償など）を受給する方は児童扶養手当を受給できませんでしたが、平成26年12月以降は、年金額が児童扶養手当より低い方は、その差額分の児童扶養手当を受給できるようになります。

▼今回の改正により新たに手当を受け取れる場合

・児童を養育している祖父母等が、低額の老齢年金を受給している場合

・父子家庭で児童が低額の遺族厚生年金のみを受給している場合
 ・母子家庭で、離婚後に父が死亡し、児童が低額の遺族厚生年金のみを受給している場合 など
 ※手当を受給するためには、申請が必要で、手当は、申請の翌月分から支給開始となります。ただし、これまで公的年金を受給していたことにより児童扶養手当を受給できなかった方のうち、平成26年12月1日に支給要件を満たしている方が、平成27年3月までに申請した場合は、平成26年12月分の手当から受給できます。

☎ 福祉課 62-10302

法務局登記証明コーナー

竹原市役所1階ロビー（法務局登記証明コーナー）のタッチパネル請求機で、登記事項証明書、印鑑証明書等を請求できます。

取扱時間 11時～15時（竹原市役所の閉庁日を除く。）

▼発行証明書

不動産・登記事項証明書600円

※地番、家屋番号が特定できないと請求できません。権利書等でご確認の上、お越しく下さい。

会社法人・登記事項証明書
 600円

会社法人・印鑑証明書：450円

※印鑑カード及び代表者の生年月日の入力が必要です。

動産譲渡・概要記録事項証明書
 300円

債権譲渡・概要記録事項証明書
 300円

※手数料は、収入印紙で納めてください。

※収入印紙は、印紙販売所（白水郵便局など）で購入できます。

※地図（公図）など、一部の証明書については請求できません。

☎ 広島法務局東広島支局
 （証明書交付窓口）

082-4222-2180

相続税の税制改正について

平成27年1月1日以後に相続又は遺贈により取得する財産に係る相続税の基礎控除額が引き下げられます。

▼改正前

5,000万円 + (1,000万円 × 法定相続人の数)

▼改正後

3,000万円 + (600万円 × 法定相続人の数)

(例) 法定相続人が配偶者と子2人の場合

3,000万円 + (600万円 × 3人) = 4,800万円
(遺産に係る基礎控除額)

※亡くなられた人から相続又は遺贈によって財産を取得した人それぞれの課税価格の合計額が基礎控除額を超える場合には、相続税の申告が必要です。

詳しくは『国税庁ホームページ (www.nta.go.jp)』をご覧ください。インターネットで「国税庁 相続税改正」と検索してください。来署による相談は、事前に予約をお願いします。

☎竹原税務署 ☎0846-22-0485

東広島市消防局からのお知らせ

■年末年始の火災予防

本格的な冬の到来を迎え、暖房器具を使用する機会が増えるこの時期は、例年住宅火災が多発しています。火の元、火の取扱いには十分気をつけてください。

また、火災の発生を素早く知らせるため義務化となっている住宅用火災警報器を設置しましょう。

■甲種防火管理新規講習

日時 1月29日(木)・1月30日(金)

9時～16時

場所 消防局2階講堂

定員 80人 (定員になり次第締切)

料金 6,000円 (当日支払い)
申込期間 12月8日(月)～1月8日(木)

持参物 受講申請書、写真2枚、官製はがき1枚 (受講申請書は最寄りの消防署、分署で配布、または東広島市のホームページからダウンロードできます。)

■消防写生大会作品展示

11月2日に開催した消防写生大会に応募された作品を展示します。期間 11月20日(木)～12月7日(日)

開館時間 9時～17時

場所 東広島市消防局3階防災センター

〒

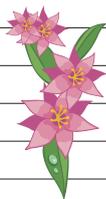
東広島市消防局予防課

☎0821-4221-6341

わくわくスクールの活動紹介

今年度 特別教室事業計画

4月	ワクワク学び隊レクリエーション
5月	華道教室
6月	三味線・華道教室
7月	島外見学 (山陽コカ・コーラ本郷工場)
	三味線教室
8月	島外見学 (伯方の塩工場)
	島外学習 (森林学習講座)
	島外見学 (アンデルセン)
	三味線・華道・茶道教室・昼食会
9月	三味線・華道教室
10月	三味線教室
11月	三味線・華道教室
12月	三味線・華道・スポーツ教室
1月	華道教室
2月	三味線・華道教室
3月	三味線・華道・スポーツ教室



わくわくスクールは、就労等を理由に保護者が昼間家庭にいない子どもたちを預かり、遊びや生活の場を提供します。子どもたちの健全な育成を図り、仕事と子育ての両立を支援するための事業です。対象は、町内に在住する小中学生。地域の方々が講師とした課外授業や、島外見学を通して、子どもたちはさまざまな体験をしたり地域の方との交流を深めたりしています。

☎教育委員会社会教育課 ☎64-3055



伯方の塩工場見学。町内3教室から総勢32名が参加しました。

求人情報コーナー

フルタイムの募集…21事業所
パートの募集…4事業所
主な求人事業所 益田商会、(株)ア
ビリティ、木江ターミナル(株)、
末田海運(有)など

※広報紙発行日に、すでに募集が
終了している場合もあります。
町内求人票、ハローワーク竹原
発行のたけのこ求人情報誌は、
役場本庁・大崎支所・木江支所
の窓口においてあります。イン
ターネットからも検索すること
ができます。

インターネットサービスURL
<https://www.hellowork.go.jp/index.html>
☎0846-2218609
共職業安定所竹原出張所
☎0846-2218609

ジェネリック医薬品による 医療費削減効果について

国民健康保険では、ジェネリック医薬品(後発医薬品)に切替えた場合のお客の自己負担の軽減額に関するお知らせを送付しています。

6月分の削減効果は、
切替えた方の人数……………332人
削減された金額……………513,188円

☎保健衛生課保健指導係 ☎62-0303

中山間地域振興リレー シンポジウム in 広島

『未来に向けて、いま、できること』
日時12月14日(日)11時～16時
場所広島国際会議場「ヒマワリ」
主催広島県共催県内全23市町
☎082-51312632

イブイブコンサート2014

今年も出演者多数。精一杯、歌
に演奏ががんばります。入場無料、
全席自由です。
日時12月23日(火・祝)13時～
場所大崎上島文化センター
ホール神峰

主催・問 大崎上島町音楽協会(イ
ブイブコンサート実行委員会)
☎64-3055(社会教育課)

成人式のご案内

大崎上島町の未来を担う新成人
の門出を祝福・激励し、成人とし
ての自覚を促すための成人式を開
催します。

開催日平成27年1月3日(土)
場所大崎上島文化センター
ホール神峰
開式10時30分(受付10時)
対象平成6年4月2日～平成7年
4月1日までに生まれた方
☎64-3055
社会教育課

保健衛生課からのお知らせ

予防接種費用の補助制度が終了
します！接種はお早めに！
12月31日の接種分を最後に、65
歳以上の方の肺炎球菌予防接種費
用の補助制度が終了します。

補助制度を利用してこの予防接
種を受けようと思われる方は、か
かりつけ医とよくご相談の上、早
めに接種を受けてください。
※補助の申し込みをしても、
接種が12月31日までに終了しな
い場合は補助の対象になりませ
んのので、体調を整え、早めに接
種を受けてください。

ACP講演会開催「この島で私 らしく生きていくために」

アドバンス・ケア・プランニン
グ(ACP)とは、自分はこのよ
うに生きていきたいのか、もしも、今、
突然倒れて意思を伝えることがで
きなくなった時、どのような医療
を受けたいのか、自分はこのよう
な最期を迎えたいのか、この人に
このことを伝えたい、ということ
などを意思表示しておくことです。
次のとおり2日間にわたり講演
会を開催します。入場無料。参加
申し込み不要です。

日時12月6日(土) 14時～16時
12月20日(土) 14時～16時
場所東野保健福祉センター
☎62-0330
保健衛生課

神峰山で初日の出イベント

日時平成27年1月1日(木)
場所神峰山第2駐車場展望台周辺
主催初日の出実行委員会
☎65-3123
大崎上島町観光協会(産業観光課内)

青少年を育む活動を募集します

(公財) マツダ財団は、青少年
の健全な育成のための活動を募
集・支援しています。
募集地域広島県・山口県
支援期間
平成27年4月1日から1年間
支援金額1件あたり10～50万
応募締切平成27年1月13日(火)
※必着

決定と通知平成27年3月下旬
応募方法所定の様式をマツダ財団
ホームページからダウンロード
または事務局へ問合せ。電子メー
ルまたは郵送で応募ください。
ホームページ URL
<http://mzaidan.mazda.co.jp/>

問・応募先

公益財団法人マツダ財団事務局
☎082-28514611
☐mzaidan.sj@mail.mazda.co.jp

町広報1月号の配布日は
平成27年1月5日(月)です

月	日	曜	行 事 ・ 場 所	予防接種
12	5	金		12/8月～12/13(土) 三種混合1期2期 四種混合1期 不活化ポリオ
	6	土	「この島で私らしく生きていくために」講演会①： 東野保健福祉センター 14:00～16:00	
	8	月		
	9	火	育児相談：木江保健福祉センター (受付) 10:00～11:00	
	13	土		
	16	火	こころ元気サロン：大崎上島開発総合センター 9:30～11:30	
	18	木	乳幼児相談：木江保健福祉センター (受付) 13:10～13:30	
	20	土	「この島で私らしく生きていくために」講演会②： 東野保健福祉センター 14:00～16:00	
	21	日	クリスマスコンサート：大崎上島文化センターホール神峰 14:00～ 絵本のよみかたり：情報プラザ・エル 10:30～	
	23	火	イブイブコンサート2014：大崎上島文化センターホール神峰	
	26	金	消防団年末警戒（～29日）	
1	1	木	初日の出イベント：神峰山第一展望台	
	3	土	平成26年度成人式	
	5	月		

休日当番医	12/14(日) 寺元医院 ☎64-2093	耳鼻咽喉科診療所	12月の診療日	竹原市休日当番医	内科 日曜・祝日 9:00～16:00 竹原市休日診療所 ☎0846-22-7157
	12/23(火・祝) ときや内科 ☎63-0001		13日(土)・27日(土)		外科 日曜・祝日 9:00～18:00 12/7・14・23・30・31・1/2 馬場病院 ☎0846-22-2071
	12/31(水) 射場医院 ☎65-3304		受付時間 13:00～17:00		12/21・28・29・1/1・3・4 安田病院 ☎0846-22-6121
	1/2(月・祝) 円山医院 ☎64-2062		診療開始 14:00～		
1/4(日) 田村医院 ☎63-0311	☎67-3311		(注) 事前にお電話を!!		

12月の納付は…

固定資産税（第3期）
国民健康保険税（第6期）
後期高齢者医療保険料（第6期）
介護保険料（第6期）

納期限は
12月25日(木)です。

納期限を必ず守りましょう！

口座振替をご利用の方は、残高の確認をお願いします。納期限までに納付確認できない場合は、督促状を発送します。

関税務課（本庁） ☎65-3114

工業統計調査にご協力を

製造事業所の皆さまへ

平成26年工業統計調査を12月31日現在で行います。本年12月から来年1月にかけて、調査員が事業所へ伺います。ご提出いただく調査票については、統計法に基づき調査内容の秘密は厳守されますので、正確なご記入をお願いします。

経済産業省ホームページ URL
<http://www.meti.go.jp/statistics>

関企画振興課 ☎65-3112

12月生まれの わんぱくちゃん 1歳のHappy Birthday



谷川 杏莉ちゃん(白水區)



季語に親しむ

神峰俳句クラブ

七五三終へて晴着の大欠伸
木の实降る廊下を弾くメゾフォルテ
対岸に沈む夕日や柿紅葉

越田レイコ
平谷 圭子
山本 輝明

南風俳句会

曙光を水面に散らし鱗跳ぬる
野面積とふ城垣や鶺鴒高音
蝕甚の丹の月にはふ虫しぐれ

山本 輝明
芝山 吉宣
戀田 和夫

木江神潮俳句会

一陣の風に燃えゐる蔦もみじ
鍵あけて自宅にもどる余寒かな

藤原 幸子
山本 京子

みゆき俳句クラブ

境内の闇の深さよ金木犀
足元に這ひ寄る山の狭霧かな
行く秋や隣家の屋根の草伸びて

梅谷 看雲
小池 華子
高橋のり子

大崎美浜荘俳句クラブ

荒庭の草に混じりし杜鵑草
山裾に鮮やかなりし柿一つ
みかん熟れ缺の音をちこちに

望月 清子
吉田 好子
角本 弘美

東野公民館俳句会

還暦の旅や鞍馬の夕紅葉
ひと雨のあと艶やかに柿紅葉
秋蝶や介護施設のティータイム

梅澤 恵子
松岡 時子
山本 輝明



発行日 2014年12月5日(金)
発行・編集 大崎上島町企画振興課
〒725-0231 広島県豊田郡大崎上島町東野6625-1
☎0846-65-3111(代)
HP アドレス <http://www.town.osakikamijima.hiroshima.jp>

編集後記

今月号は、まちづくりに関する事業やイベントを多く掲載しました。防災や公共交通、地域振興など多岐にわたってありますが、共通して重要だとされているのが「人と人とのつながり」。最近よく聞く「絆」や「地域力」といった言葉は、人と人とのつながりが生み出す力を見つめ直し、その強さや大切さを再認識していきましようという想いがこめられているのではないのでしょうか。すっかり寒くなりました。体調管理に気をつけて、よい年末年始をお過ごしください。

生まれ! わんぱくちゃん

2月に1歳の誕生日を迎える、町内にお住まいのお子さんの写真をお寄せください。宛先は、企画振興課または、各支所窓口係。氏名(ふりがな)・生年月日・住所(地区名)・保護者名・電話番号を明記してください。期限は、1月5日(月)。
✉ kikaku01@town.osakikamijima.hiroshima.jp
☎ 65-31112

空き家バンク 登録物件大募集!

大崎上島へ住みたいという人たちが増えています。しかしながら、紹介できる住宅が少なく、移住希望者の要望に応えきれっていません。住宅をお持ちの方で、貸しても良い、売っても良いという方、空き家情報バンクに登録しませんか?

お気軽にお問い合わせください。
☎ 65-31112